



1. 学科課程

学科専門教育科目

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年次以上履修可	2年次以上履修可	3年次以上履修可	4年次以上履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
C o r e E n g l i s h S p e a k i n g	1001	Basic Speaking I (Integrated)	②				ジョセフ・ラケット	☆
	1002	(A)	②				ステイーヴン・パロー	☆
	1003	(B)	②				カレン・クライン・カタヤマ	☆
	1004	(C)	②				デビッド・アンダーソン	☆
	1005	(D)	②				ウィリアム・アンダーソン	☆
	1006	(E)	②				フライアン・パーンズ	☆
	1007	(F)	②				アン・ミラー	☆
	1008	(G)	②				ケンレイ・フリーゼン	☆
	1009	(H)	②				メアリー・ヴァーヅル	☆
	1010	(I)	②				ティモシー・フランクリ	☆
	1011	Basic Speaking II (Integrated)	②				ジョセフ・ラケット	☆
	1012	(A)	②				ステイーヴン・パロー	☆
	1013	(B)	②				カレン・クライン・カタヤマ	☆
	1014	(C)	②				デビッド・アンダーソン	☆
	1015	(D)	②				ウィリアム・アンダーソン	☆
	1016	(E)	②				フライアン・パーンズ	☆
	1017	(F)	②				アン・ミラー	☆
	1018	(G)	②				ケンレイ・フリーゼン	☆
	1019	(H)	②				メアリー・ヴァーヅル	☆
	1020	(I)	②				ティモシー・フランクリ	☆
	1021	Academic Communication I (Integrated)	②				ピーター・グレイ	☆
	1022	(A)	②				ステイーヴン・パロー	☆
	1023	(B)	②				カレン・クライン・カタヤマ	☆
	1024	(C)	②				デビッド・アンダーソン	☆
	1025	(D)	②				ウィリアム・アンダーソン	☆
	1026	(E)	②				フライアン・パーンズ	☆
	1027	(F)	②				アン・ミラー	☆
	1028	(G)	②				ケンレイ・フリーゼン	☆
	1029	(H)	②				メアリー・ヴァーヅル	☆
	1030	(I)	②				ティモシー・フランクリ	☆
	1031	Academic Communication II (Integrated)	②				ピーター・グレイ	☆
	1032	(A)	②				ステイーヴン・パロー	☆
1033	(B)	②				カレン・クライン・カタヤマ	☆	
1034	(C)	②				デビッド・アンダーソン	☆	
1035	(D)	②				ウィリアム・アンダーソン	☆	
1036	(E)	②				フライアン・パーンズ	☆	
1037	(F)	②				アン・ミラー	☆	
1038	(G)	②				ケンレイ・フリーゼン	☆	
1039	(H)	②				メアリー・ヴァーヅル	☆	
1040	(I)	②				ティモシー・フランクリ	☆	
1081	Discussion and Debate I	②				ピーター・リームスト	☆	
1082	(A)	②				ブリックリン・ゼフ	☆	
1083	(B)	②				マイケル・ハース	☆	
1084	(C)	②				ブリックリン・ゼフ	☆	
1085	(D)	②				マイケル・ハース	☆	
1086	(E)	②				ピーター・リームスト	☆	
1087	(F)	②				グレゴリー・ウィーラー	☆	
1088	(G)	②				グレゴリー・ウィーラー	☆	
1091	Discussion and Debate II	②				ピーター・リームスト	☆	
1092	(A)	②				ブリックリン・ゼフ	☆	
1093	(B)	②				マイケル・ハース	☆	
1094	(C)	②				ブリックリン・ゼフ	☆	
1095	(D)	②				マイケル・ハース	☆	
1096	(E)	②				ピーター・リームスト	☆	
1097	(F)	②				グレゴリー・ウィーラー	☆	
1098	(G)	②				グレゴリー・ウィーラー	☆	
1099	(H)	②				グレゴリー・ウィーラー	☆	

注 網かけのある科目は履修（人数）に制限があり、オリエンテーション時に事前登録が必要。

注 原則として I、II のように番号のある科目については、I から連続して履修すること。

☆ネイティブ教員が英語で教える科目

履修 コード	授 業 科 目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担 当 者	備 考
		1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
		前 通 後	前 通 後	前 通 後	前 通 後		
C o r s e n s i v e S k i l l s	1101 Basic Reading I (A)	②				マイケル・ハース	☆
	1102 (B)	②				デイビット・フレナー	☆
	1103 (C)	②				デビッド・アンダーソン	☆
	1104 (D)	②				デニス・クイン	☆
	1105 (E)	②				デイビット・フレナー	☆
	1106 Basic Reading II (A)		②			マイケル・ハース	☆
	1107 (B)		②			デイビット・フレナー	☆
	1108 (C)		②			デビッド・アンダーソン	☆
	1109 (D)		②			デニス・クイン	☆
	1110 (E)		②			デイビット・フレナー	☆
	1121 Academic Reading I (A)			②		デニス・クイン	☆
	1122 (B)			②		ジョエル・ライアン	☆
	1123 (C)			②		デイビット・フレナー	☆
	1124 (D)			②		デビッド・アンダーソン	☆
	1125 (E)			②		マイケル・ハース	☆
	1126 Academic Reading II (A)				②	デニス・クイン	☆
	1127 (B)				②	ジョエル・ライアン	☆
	1128 (C)				②	デイビット・フレナー	☆
	1129 (D)				②	デビッド・アンダーソン	☆
	1130 (E)				②	マイケル・ハース	☆
	1141 Basic Composition I (A)	②				ピーター・リームスト	☆
	1142 (B)	②				アラン・ボゼア	☆
	1143 (C)	②				ダイアナ・シュガーマン	☆
	1144 (D)	②				ハリー・クリゲン	☆
	1145 (E)	②				スティーヴン・パロー	☆
	1146 (F)	②				ジョン・カートライト	☆
	1151 Basic Composition II (A)		②			ピーター・リームスト	☆
	1152 (B)		②			アラン・ボゼア	☆
1153 (C)		②			ダイアナ・シュガーマン	☆	
1154 (D)		②			ハリー・クリゲン	☆	
1155 (E)		②			スティーヴン・パロー	☆	
1156 (F)		②			ジョン・カートライト	☆	
1161 Academic Essay I (A)			②		スティーヴン・パロー	☆	
1162 (B)			②		ハリー・クリゲン	☆	
1163 (C)			②		ピーター・リームスト	☆	
1164 (D)			②		ジョン・カートライト	☆	
1165 (E)			②		ピーター・グレイ	☆	
1166 (F)			②		ダイアナ・シュガーマン	☆	
1171 Academic Essay II (A)				②	スティーヴン・パロー	☆	
1172 (B)				②	ハリー・クリゲン	☆	
1173 (C)				②	ピーター・リームスト	☆	
1174 (D)				②	ジョン・カートライト	☆	
1175 (E)				②	ピーター・グレイ	☆	
1176 (F)				②	ダイアナ・シュガーマン	☆	
1177 英文法クリニック (A)		②			高橋 克依	1年次クラス	
1178 (a)		②			高橋 克依	再履修クラス	
基 礎 入 門 科 目 演 習	1192 基礎演習 I (A)	②				島田 桂子 江口 均 中地 美枝 長谷川 典子 高野 照司	2021年度開講せず
	1193 (B)	②					
	1194 (C)	②					
	1195 (D)	②					
	1196 (E)	②					
	1196 (F)	②					
	1198 (G)	②				湊 史郎 江口 均 中地 美枝 湊 史郎 高野 照司	2021年度開講せず
	1201 基礎演習 II (A)			②			
	1202 (B)			②			
	1203 (C)			②			
	1204 (D)			②			
1207 (E)			②		島田 桂子 長谷川 典子	2021年度開講せず 2021年度開講せず	
1208 (F)			②				
1208 (G)			②				
1208 (H)			②				

注 原則として I、II のように番号のある科目については、I から連続して履修すること。

☆ネイティブ教員が英語で教える科目

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前 通 後	前 通 後	前 通 後	前 通 後		
概論 コース入門科目	1602	イギリス文学概論 アメリカ文学概論	2	2			島田 桂子	2021年度開講せず ☆ ☆ ☆
	1661	Introduction to Fiction Writing	2	2			ピーター・グレイ	
	1606	演劇概論	2	2			高橋 克依	
	1662	Introduction to English Linguistics	2	2			ジョセフ・ラケット	
	1643	応用言語学概論	2	2			柳町 智治	
	1663	英語コミュニケーション概論	2	2			湊 史郎	
	1664	Introduction to Digital Media	2	2			ロバート・トムソン	
	1614	社会言語学概論	2	2			高野 照司	
	1665	グローバル・スタディーズ概論	2	2			中地 美枝	
1616	異文化コミュニケーション概論Ⅰ	2	2			長谷川 典子		
1617	異文化コミュニケーション概論Ⅱ	2	2			長谷川 典子		
コース入門科目	1655	英米史 A			2		ウィリアム・グリーン	
	1656	英米史 B			2	2	ウィリアム・グリーン	
	1671	欧米文化論 A			2		カリン・クライン・カヤマ	
	1672	欧米文化論 B			2	2	カリン・クライン・カヤマ	
	1673	欧米文化論 C			2		ウィリアム・グリーン	
	1674	欧米文化論 D			2		岡本 晃幸	
1645	キリスト教と文学			2		ブルース・デビットソン		
英語 関連 活動	1681	English Practicum I	2				江口 均子 長谷川 典子	集中講義 集中講義
	1682	English Practicum II		2			江口 均子 長谷川 典子	
	1683	English Practicum III			2		江口 均子 長谷川 典子	
		English Practicum IV				2	江口 均子 長谷川 典子	
	1685	Overseas English Studies I	4				江口 均子 長谷川 典子	
	1686	Overseas English Studies II		4			江口 均子 長谷川 典子	
	1687	Overseas English Experience I	2				江口 均子 長谷川 典子	
	1688	Overseas English Experience II		2			江口 均子 長谷川 典子	
	1689	Overseas English Experience III			2		江口 均子 長谷川 典子	
		Overseas English Experience IV				2	江口 均子 長谷川 典子	
1691	海外英語短期研修	4				江口 均子		
1692	海外プロジェクト研修Ⅰ		2			阪井 宏		
1693	海外プロジェクト研修Ⅱ			2		阪井 宏		
文化・ コース専 門科目 Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ 卒業 研究	1781	英米文学史 A			2		藤田 佳也	2021年度開講せず ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆
	1782	英米文学史 B			2	2	岡本 晃幸	
	1771	イギリス小説研究 A			2		島田 桂子	
	1772	イギリス小説研究 B			2	2	藤田 佳也	
	1773	アメリカ小説研究 A			2		松井 美穂	
	1774	アメリカ小説研究 B			2	2	瀬名 波栄	
	1761	英米詩研究 A			2		藤田 佳也	
	1762	英米詩研究 B			2	2	松田 寿一	
	1763	演劇研究 A			2		高橋 克依	
	1764	演劇研究 B			2	2	高橋 克依	
	1301	専門演習Ⅰ			②		島田 桂子	
					②			
					②			
1304				②		ピーター・グレイ		
1305				②		高橋 克依		
1311	専門演習Ⅱ			②		島田 桂子		
1314				②		ピーター・グレイ		
1315				②		高橋 克依		
	専門演習Ⅲ			②				
	専門演習Ⅳ			②				
	卒業研究Ⅰ			②				
	卒業研究Ⅱ			④				

注 網かけのある科目は履修（人数）に制限があり、オリエンテーション時に事前登録が必要。
注 原則としてⅠ、Ⅱのように番号のある科目については、Ⅰから連続して履修すること。
注 「英語関連活動」の科目の履修登録は、参加をもって代える。海外研修の参加とそれに伴う課題提出により単位修得ができる。ただし、海外英語短期研修及び海外プロジェクト研修Ⅰ・Ⅱは、事前調査を行い履修希望者が少ない場合は開講しない。

文学部

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
コ ー ス	1851	言語学			2		野町素己	
	1852	英語学			2		園田勝英	
	1853	英語学			2		柳町智治	
	1854	英語学			2		高野照司	
	1855	英語学			2		山木戸浩子	
	1856	英語学			2		高野照司	
	1857	英語学			2		山木戸浩子	
	1858	英語学			2		ジョセフ・ラケット	
	1402	専門演習 I			②		柳町智治	
	1403				②		高野照司	
	1404				②		ジョセフ・ラケット	☆
	1412	専門演習 II			②		柳町智治	
	1413				②		高野照司	
	1414				②		ジョセフ・ラケット	☆
	専門演習 III				②			
	専門演習 IV				②			
	卒業研究 I				②			
	卒業研究 II				④			
専 門 科 目	1481	グローバル・イシューズ			2		池ヒョンジュウ直美	
	1482	グローバル・アクターズ			2		中地美枝	
	1485	インターナショナル・スタディーズ			2		中地美枝	
	1486	統計実習			2		ジェソン・フリーマン	
	1487	Social Media Research			2		ロバート・トムソン	
	1488	Cross-cultural Psychology			2		ジェソン・フリーマン	
	1866	異文化コミュニケーション研究A			2		デニス・クイン	
	1867	異文化コミュニケーション研究B			2		デニス・クイン	
	1406	専門演習 I			②		中地美枝	
	1407				②		ロバート・トムソン	☆
	1401				②		長谷川典子	
	1405				②		江口均	
	1416	専門演習 II			②		中地美枝	
	1417				②		ロバート・トムソン	☆
1411				②		長谷川典子		
1415				②		江口均		
	専門演習 III				②			
	専門演習 IV				②			
	卒業研究 I				②			
	卒業研究 II				④			
英 語 教 師 養 成 科 目	1967	英語科教育概説 I	2				江口均	
	1969	英語文法論	2				松田寿一	
	1970	現代英語の音声と文法	2				大川裕也	集中講義
	1979	第二言語習得論			2		柳町智治	
	1949	児童英語教育実践指導			2		メアリー・ヴァーヅル	
	1950	英語科教育概説 II			2		西原明希	
	1946	インタラクティブ活動指導法			2		江口均	
日 本 語 教 師 養 成 科 目	1975	日本語教授法 I		2			岡田みさを	日本語教授法 I, II 双方修得すること
	1976	日本語教授法 II		2			岡田みさを	
	1977	日本語教授法 III			2		岡田みさを	日本語教授法 I, II を修得していること
	1791	Japanese Literature (A)			2		デイビット・フレナー	☆
	1792	(B)			2		デイビット・フレナー	☆
	1793	Japanese Culture (A)			2		延与由美子	
	1794	(B)			2		延与由美子	

注 網かけのある科目は履修（人数）に制限があり、オリエンテーション時に事前登録が必要。

注 原則として I, II のように番号のある科目については、I から連続して履修すること。

注 教職課程を履修する者は、英語科教育法 I（3年次前期）の履修までに英語コミュニケーション概論または英語科教育概説 I のいずれか 1 科目を履修済みであることが望ましい。

注 Japanese Literature は国際交流科目の日本の文学〔国際〕と、Japanese Culture は国際交流関係科目の比較文化〔国際〕と同じ授業であるため、それぞれ一方を履修または修得した場合はもう一方を履修または修得することはできない。

☆ネイティブ教員が英語で教える科目

	履修 コード	授 業 科 目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担 当 者	備 考
			1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
			前 通 後	前 通 後	前 通 後	前 通 後		
P r a c t i c a l E n g l i s h S k i l l s	1251	Creative Writing I (A)			2		ケンレイ・フリーゼン	☆
	1252	(B)			2		ケンレイ・フリーゼン	☆
	1253	Creative Writing II (A)				2	ケンレイ・フリーゼン	☆
	1254	(B)				2	ケンレイ・フリーゼン	☆
	1255	Public Speaking (A)		2			ジョセフ・ラケット	☆
	1256	(B)		2			アン・ミラー	☆
	1257	Presentation Skills (A)			2		ジョセフ・ラケット	☆
	1258	(B)			2		アン・ミラー	☆
	1908	通 訳 法 I (文)		2			加藤和代	
	1909	通 訳 法 II (文)			2		加藤和代	
	1910	通 訳 法 III				2	加藤和代	通訳法 I, II を修得していること
	1911	通 訳 法 IV				2	加藤和代	通訳法 I, II を修得していること
	1985	翻 訳 法 A I		2			後藤健治	
	1986	翻 訳 法 B I		2			ビンセント・コールマン	☆
	1987	翻 訳 法 A II			2		後藤健治	
	1988	翻 訳 法 B II			2		ビンセント・コールマン	☆
	1917	翻 訳 法 III				2	後藤健治	翻訳法 I, II を修得していること
	1918	翻 訳 法 IV				2	後藤健治	翻訳法 I, II を修得していること
	1261	Oral Interpretation I (A)		2			ピーター・グレイ	☆
	1262	(B)		2			アン・ミラー	☆
	1263	Oral Interpretation II (A)			2		ピーター・グレイ	☆
	1264	(B)			2		アン・ミラー	☆
	1271	English Workshop A (TOEFL対策)			2		デイビット・フレナー	☆
	1272	English Workshop B (TOEIC対策)				2	デイビット・フレナー	☆
	1273	Online English				2	デニス・クイン	☆
	1274	English for Tourist Industry				2	デニス・クイン	☆
	1275	English for Global Business				2	デイビット・ハメット	☆
	1276	Speech Clinic				2	ウィリアム・グリーン	☆
1277	Multi-Media English				2	ジョエル・ライアン	☆	
1278	Journalism English (A)				2	ジョエル・ライアン	☆	
1280	(B)				2	大島 寿美子		

注 網かけのある科目は履修（人数）に制限があり、オリエンテーション時に事前登録が必要。

注 原則として I, II のように番号のある科目については、I から連続して履修すること。

☆ネイティブ教員が英語で教える科目



2. 卒業に必要な単位

1. 大学共通科目

39～49ページを参照のこと。

(A) 大学共通科目¹

大学共通科目は、人間科学、人文科学、自然・数理科学、社会科学、地域と世界、キリスト教、キャリア支援、外国語からなる。

- (1) 人間科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (2) 人文科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (3) 自然・数理科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (4) 社会科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (5) 地域と世界
この分野から2単位以上を修得すること。
- (6) キリスト教
この分野から4単位以上を修得すること。ただし、聖書の思想と文化Ⅰ及びⅡか、又はキリスト教の歴史Ⅰ及びⅡのいずれかをセットで修得すること。
- (7) キャリア支援
キャリア教育科目から、学びとキャリア形成1科目2単位を修得すること。日本語科目から、日本語表現Ⅰ1科目2単位及び日本語表現Ⅱ1科目2単位を修得すること。情報科目から、情報入門1科目2単位、及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱのいずれか1科目2単位をあわせた、計2科目4単位を修得すること。なお、これらの科目は1年次に修得することを原則とする。また、情報活用ⅠとⅡの重複履修はできない。
ハードウェア基礎及びソフトウェア基礎の履修は、情報入門及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱの2科目4単位の修得を条件とする。
なお総合講義に関しては、修得すべき単位数に定めはないので、必要に応じて履修すること。
- (8) 外国語
1 ドイツ語Ⅰ～Ⅳ、フランス語Ⅰ～Ⅳ、中国語Ⅰ～Ⅳ、韓国語Ⅰ～Ⅳのいずれか4科目8単位を修得すること。
2 検定により認定される。詳細は「[外国語科目の単位認定²](#)」の頁を参照すること。
3 自分が選択した言語8単位修得後、3年次以降に別の言語を履修することもできる。
- (9) (1)～(8)までの上記で修得すべき単位32単位以外に6単位以上を修得すること。

2. 外国語科目の単位認定

215・216ページを参照のこと。

(B) 学科専門教育科目

文化・文学コース専攻、言語・コミュニケーションコース専攻、グローバル・スタディーズコース専攻とも、以下の要領で履修し合計80単位以上を修得しなければならない。

- (1) 『Core English Skills (CES)』から必修30単位を修得すること。
- (2) 『コース入門科目』は、必修の基礎演習Ⅰ・Ⅱ2科目4単位に加えて概論科目から10単位を修得すること。
- (3) 『コース専門科目(所属コース)』
各自が所属するコースから必修14単位を含め22単位を修得すること。
- (4) (2)・(3)で修得していない『コース入門科目』『コース専門科目(自分の所属しないコース専門科目も含める)』の科目の中から『英語関連活動』『英語教師養成科目』『日本語教師養成科目』『Practical English Skills』の中から、14単位を修得すること。
- (5) 2年次の終わりに、3年次から所属する専門演習への振り分けを行う。4年次において専門演習を変更することは原則として認めない。
- (6) 原則としてⅠ、Ⅱ(Ⅲ、Ⅳ)のように通し番号のある科目についてはⅠから連続して履修すること。特段の事情のある者は学科長又は、科目担当者に相談すること。
- (7) 海外短期英語研修及び海外短期研修(A)(B)の履修登録は、参加申込みをもって代える。海外

- 研修の参加とそれに伴う課題提出により単位修得ができる。ただし、海外短期英語研修および海外短期研修(A)(B)クラスは、事前調査を行い履修希望者が少ない場合は開講しない。
- (8) Basic Speaking I・II及びAcademic Communication I・IIについては、週に2回の授業を受けなければならない。
- (9) 「3. スクリーニング」には、3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件が記載されているので、必ず確認すること。

(C) その他

- (1) 『大学共通科目』及び『Core English Skills (CES)』『コース入門科目』『コース専門科目』『英語関連活動』『英語教師養成科目』『日本語教師養成科目』『Practical English Skills』で修得すべき単位118単位以外に必要となる14単位は、以上の修得すべき単位118単位として修得した授業科目以外の大学共通科目、学科専門教育科目、文学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目¹から算入できる。
- (2) ただし、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目から算入できるのは8単位までである。なお、卒業単位計算上、修得した科目の単位数を分割して算入することができる。
- (3) 他学科専門教育科目は53, 60, 67ページに掲載されている科目のみ、履修登録することができる。
- (4) 副専攻科目²については、副専攻課程の履修を許可された場合には、修得した科目は全て、卒業単位の総単位に算入できる科目となる。
- (5) この(A)(B)(C)のことについて、「(D)卒業単位表」に分かりやすく表で示してあるので参照のこと。

1. **文学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目**
50～73ページを参照のこと。
2. **副専攻科目**
233～241ページを参照のこと。



(D) 卒業単位表 (卒業に必要な最低単位数)

		単 位 数				
		必 修	選 択			
大 学 共 通 科 目	人 間 科 学		2単位	} 6単位	} (注1) 14単位	
	人 文 科 学		2単位			
	自 然 ・ 数 理 科 学		2単位			
	社 会 科 学		2単位			
	地 域 と 世 界		2単位			
	キ リ ス ト 教 学		4単位			
	キャリア支援	総 合 講 義				
		キ ャ リ ア 教 育	2単位			
		日 本 語 科 目	4単位			
		情 報 科 目	2単位	2単位		
外 国 語		8単位				
計		8単位	24単位	6単位		
学 科 専 門 教 育 科 目	Core English Skills	30単位		} (注2) 14単位	} (注1) 14単位	
	コ ー ス 入 門 科 目	基 礎 演 習	4単位			
		概 論 科 目				10単位
		英 語 関 連 活 動 (注3)				
	コ ー ス 専 門 科 目 (所属コース)	14単位	8単位			
	英 語 教 師 養 成 科 目					
	日 本 語 教 師 養 成 科 目					
	Practical English Skills					
計		48単位	18単位	14単位		
文学部他学科専門教育科目						
他学部他学科専門教育科目						
国 際 交 流 関 係 科 目						
副 専 攻 科 目						
計		56単位	42単位	20単位	14単位	
合 計		132単位			14単位	
					38単位	
					80単位	
					14単位	
					132単位	

(注1) この14単位に、「他学部他学科専門教育科目」「国際交流関係科目」から算入できるのは8単位までである。

(注2) この14単位に、所属外コース専門科目を含む。

(注3) 「英語関連活動」から卒業単位に算入できるのは8単位までとする。



3. スクリーニング

(3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件)

2年次終了までに、下記の条件を満たしていないときは、3年次以上に配当された専門教育科目及び教職に関する科目の履修はできない(大学共通科目及び下記で履修を認められた専門教育科目は履修することができる)。

次の(1), (2), (3), (4)を含み50単位以上を修得していること。

- (1) 基礎演習Ⅰ, 英文法クリニックの4単位
- (2) ドイツ語Ⅰ・Ⅱ, フランス語Ⅰ・Ⅱ, 中国語Ⅰ・Ⅱ, 韓国語Ⅰ・Ⅱのいずれか2科目の4単位
- (3) Basic SpeakingⅠ・Ⅱ, Basic ReadingⅠ・Ⅱ及びBasic CompositionⅠ・Ⅱの12単位
- (4) 上記の(1), (2), (3)の他, ドイツ語Ⅲ・Ⅳ又はフランス語Ⅲ・Ⅳ又は中国語Ⅲ・Ⅳ又は韓国語Ⅲ・Ⅳ, Academic CommunicationⅠ・Ⅱ, Academic ReadingⅠ・Ⅱ及びAcademic EssayⅠ・Ⅱ基礎演習Ⅱ計9科目のうち, 6科目以上修得していなければならない(ただし5科目修得した者はコース専門科目を除く3年次専門教育科目を履修することができる)。